

Voice 2

海外から来た インターン生 にインタビュー

海外人材のことがもっとわかる

series **M**arimo **H**uca

Marimo Human Capital



DATA

氏名 : サラマ・サスタ・ハリリ
年齢 : 25 歳
出身国 : インドネシア
出身地 : 中部ジャワ州ジョグジャカルタ市
出身大学 : 国立ガジャマダ
日本語歴 : 7 年
JLPT : N2
趣味 : 読書、映画鑑賞



「日本で仕事することってメツチャ楽しい」

interview 国立ガジャマダ大学 文化研究部卒

サラマ サスタ ハリリさん

私は関西人。幼少期は関西に。

私は父の仕事の関係で4歳から11歳まで関西にいました。そしてインドネシアに家族で帰りましたが、小さい頃に身についた関西弁が今でも友達と話すときに使います。



その後、大学生になって東北の大学に交換留学で日本に1年間行き、古着屋でアルバイトをしたときに、『日本で仕事するのはメツチャ楽しい』と思って将来は日本で仕事すると決めていました。

ただ、私の地元のジョグジャカルタは日本企業が多く進出していない上に日本での就職の情報はあまりありませんでした。どうやって日本で就職するのもよくわかりませんし、どんな企業が自分に合うのかも全くわかりませんでした。

『マリモが久しぶりにジョグジャカルタに来る』と教授から聞いて、これはチャンスかもしれないと思いました。迷いなく説明会に参加しました。マリモから『すぐに紹介できる企業がある』と聞いて面接を受けたら、その企業さんから『すぐにインターンシップに来て』とその場で返事を頂きビックリしました。

(裏面につづく)



HPにて人事コラム掲載中！



<http://marimo-hr.jp/>

この News letter はこれまで名刺交換をさせて頂いた皆様にお送りしています。

アルバイトと正社員は違う。

日本での生活は経験があったので心配しなかったのですが恐らく専門用語が多いと思い、日本にインターンシップに行く前に再度、勉強を加速させました。アルバイトの様にはいかないとも考えていましたので、日本人の友達とも会話を重ねて準備をしました。

私は東京のホテルに約1カ月インターンシップに行きましたが、アルバイトと正社員の仕事の違いを感じ意外に仕事が難しかったです。ただ社員の皆様が丁寧に教えてくださり、少しずつ慣れてきて最後は1人でなんとか接客ができるようになりました。もちろん前もアルバイト経験ありましたが、『日本での正社員の仕事』はインターンシップに来る前にはわからなかったもので、リアルな職場が実感できて経験だけでなく、知識も広がってきたと思います。あと責任がバイトと正社員では違う事もよくわかりました。

校庭で、サラマはサービス系に向くとわれ

私は大学での説明会が終わった後に校庭でマリモのコンサルタントの方と30分程立ち話をしたんです。その時、色々質問しました。私はどんな仕事に向くのかよくわかっていませんでしたので、この人は面接で私の事を理解しているのなら、私の向く仕事もわかるはずと少々疑っていました。話しているとコンサルタントの方から、その時『サラマはよく人の表情を見て相手の反応を伺ってるし、表現豊かで判断が早いからサービス系の仕事に向くと思うよ』とその時聞いたので、今思えばしっかり私の事を見ていてくれたと思います。

TOPIC: 中国新聞に掲載されました

弊社の国際人事部のアルドクリスタントが4月3日付け中国新聞の朝刊にて『わが社の外国人材』欄に掲載されました。

そのお陰もありインターンシップの最終日に企業様から『もう一度日本に必ず来てね』と内定を頂きました。必ず入社します。



Voice 2

海外から来たインターン生にインタビュー

2020年(令和2年)4月3日(金曜日) 16版 中国経済 (8)

わが社の外国人材

マリモホールディングス社長室国際人事部(広島市西区)
インドネシア出身 クリスタント・アルドさん(26)



上司と打ち合わせをするクリスタントさん

インドネシアの若者を企業に紹介する仕事を担う。1月に発足した国際人事部の1人。インドネシアの「来日した学生に気を配る」を求めています。パソナに返信を見つけたら、現地の学校を訪れて体験入社の説明会を開く。順調な日本生活を感じて安心する」と爽やかな笑顔で話した。

クリスタントさんは、2014年に来日。日本での就職という将来が見えてきたと身震いした。この感動が仕事の原動力だ。翌年に入社した後は、まず社内での働く外国人の採用を担当した。業務の見直しでインドネシア関連の事業をやめた間、一度退社したが、事業の再開を受けて今年2月、3年ぶりに復帰した。「地元に戻って来た感じが、広島が好き」とほほえんだ。

来日した学生の姿は、かつての自分が重なる。将来が主眼で見る瞬間と喜びを共有する。学生の手を握る。日本の人生活の夢をかなえ、手不足解消にもつながる。得意な学生が多い。日本での活躍を手助けしたいと意気込む。(簡井晴信)

「わが社の外国人材」は、2014年に来日。日本での就職という将来が見えてきたと身震いした。この感動が仕事の原動力だ。翌年に入社した後は、まず社内での働く外国人の採用を担当した。業務の見直しでインドネシア関連の事業をやめた間、一度退社したが、事業の再開を受けて今年2月、3年ぶりに復帰した。「地元に戻って来た感じが、広島が好き」とほほえんだ。

国際人材紹介ならマリモホールディングス

インドネシア、タイの人材に特化した人材紹介を展開。単なる人材紹介ではなくインターンシップを絡め企業様の採用リスクを限りなく低くする方式を取っております。インターンシップ中はVISA、航空券の手配、送迎から、日本のビジネスマナーの研修まで行い、人事の皆様の労力低減に取り組んでいます。

日本のビジネスマナー研修風景



生活レクチャー



空港送迎



お問合せはこちら



0800-222-0740

受付時間9:00~18:00(土日祝日を除く)

e-mail: kanakuchi-yuya@marimo-ai.co.jp



marimo holdings

株式会社マリモホールディングス

〒733-0821

広島県広島市西区庚午北1丁目17-23

社長室 国際人事部